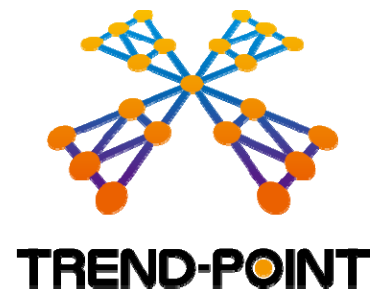


福井コンピュータホールディングス株式会社

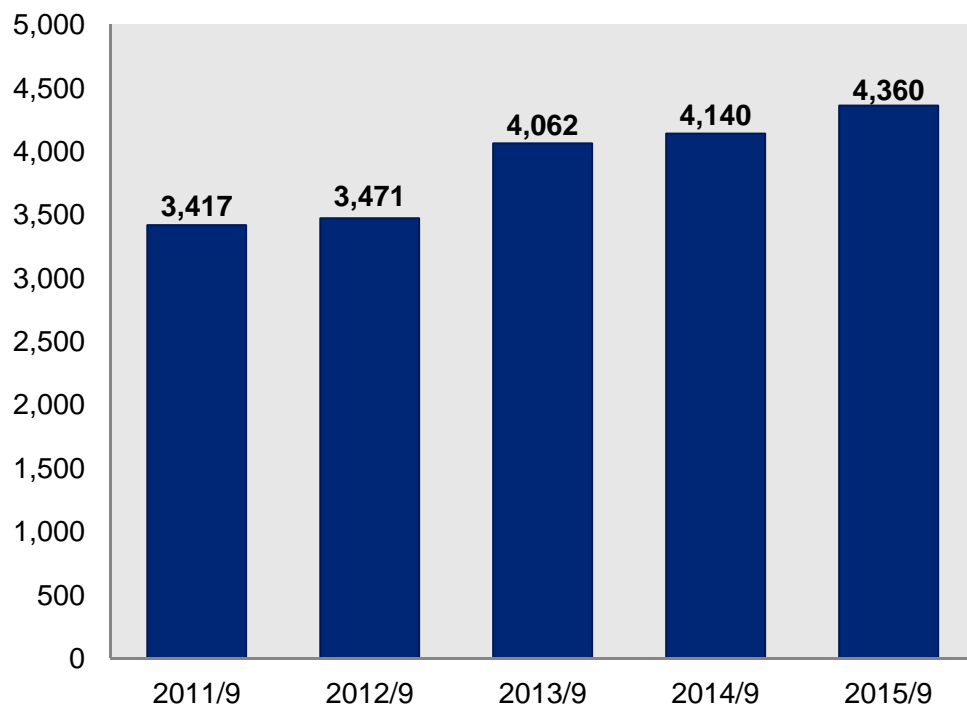
2016年3月期第2四半期 決算説明資料





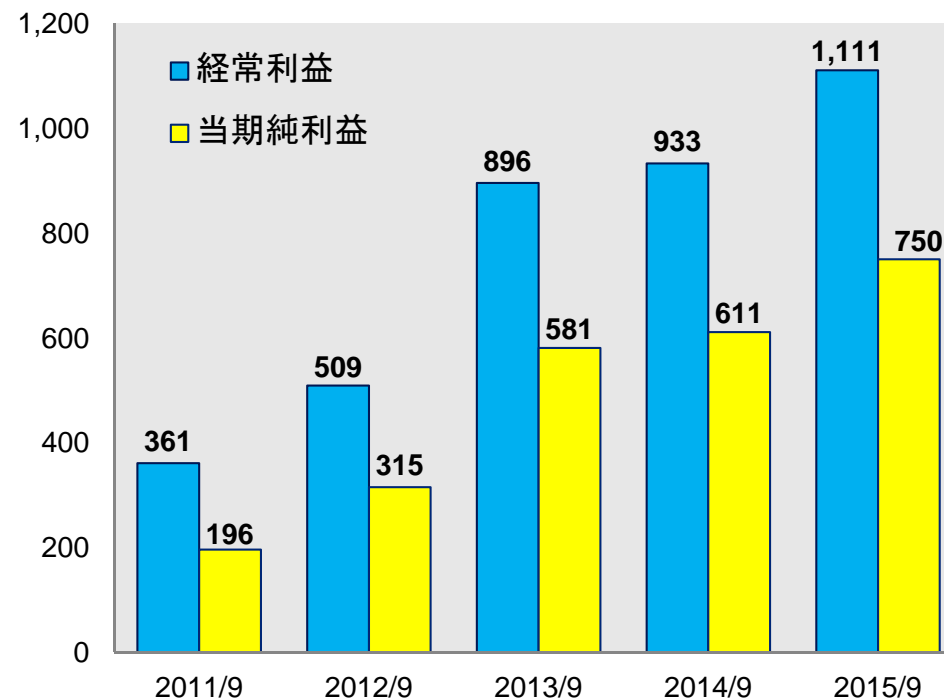
売上高

(単位: 百万円)



経常利益 / 純利益

(単位: 百万円)



- 5期連続増収増益
- 売上高・利益は中間決算の最高を更新

連結業績の概要



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率	当第2四半期 (計画)
売上高	4,140	4,360	+219	+5.3%	4,228
営業費用	3,227	3,268	+41	+1.3%	3,298
営業利益	913	1,091	+178	+19.5%	930
営業外損益	20	19	△0	△4.6%	15
経常利益	933	1,111	+177	+19.0%	945
特別損益	—	—	—	—	—
法人税等	322	360	+38	+11.9%	312
四半期純利益	611	750	+139	+22.8%	633

- 売上高・利益は、当初計画を上回り、増収増益
- 売上高は、建築CAD事業の売上が増加
- 営業費用は、主に人件費が増加

売上高の内訳



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
ソフトウェア	2,343	2,257	△85	△3.7%
保守サービス	1,421	1,657	+235	+16.6%
商品	228	220	△7	△3.3%
受託その他	119	99	△20	△16.7%
選挙関連	26	124	+97	+362.7%
合計	4,140	4,360	+219	+5.3%

➤ **ソフトウェア**

測量が前年同期はXPサポート終了に伴う更新需要により売上が大きく伸びていたが、当期は特殊要因がなく減収、建築と土木は増収

➤ **保守サービス**

建築・測量・土木ともに加入件数が伸び増加

➤ **選挙関連**

当第1四半期に統一地方選挙があったため増加

営業費用の内訳



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
人件費	2,059	2,147	+88	+4.3%
賃借料	183	184	+0	+0.4%
商品売上原価	180	170	△10	△5.7%
旅費交通費	157	154	△2	△1.8%
ロイヤリティ	70	70	+0	+0.2%
外注費	43	63	+20	+46.5%
減価償却費	109	58	△51	△46.7%
その他費用	421	418	△3	△0.8%
合計	3,227	3,268	+41	+1.3%

- 人件費
新卒採用及び中途採用により人員が増加
- 減価償却費
販売目的ソフトウェアの償却費が減少

セグメント情報



(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木CAD	調整額	合計
売上高	2,437	1,922	—	4,360
営業利益	587	481	22	1,091

(参考:前年同四半期)

(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木CAD	調整額	合計
売上高	2,091	2,048	—	4,140
営業利益	298	551	62	913

- 建築CAD事業は増収増益
- 測量土木CAD事業は減収減益
- 建築CAD事業、測量土木CAD事業ともに当初計画を上回る

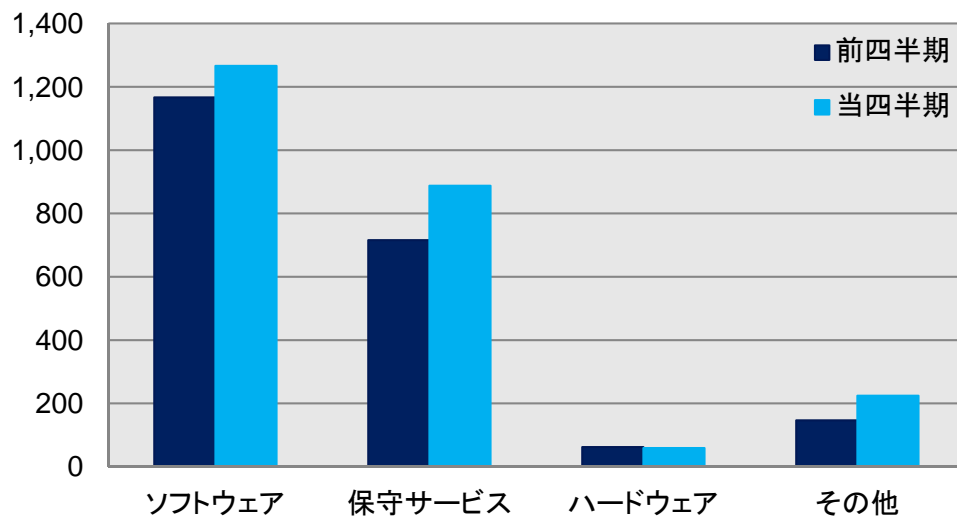


(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,091	2,437	+346	+16.6%
営業利益	298	587	+288	+96.5%

(単位:百万円)

売上高内訳



➤ソフトウェア

主力製品「ARCHITREND ZERO」の売上が増加、住宅プレゼンソフト「ARCHITREND Modelio」を4月にリリース

➤保守サービス

加入件数が伸び、サービス単価も上昇

➤その他

4月の統一地方選挙の選挙関連サービスの売上が発生

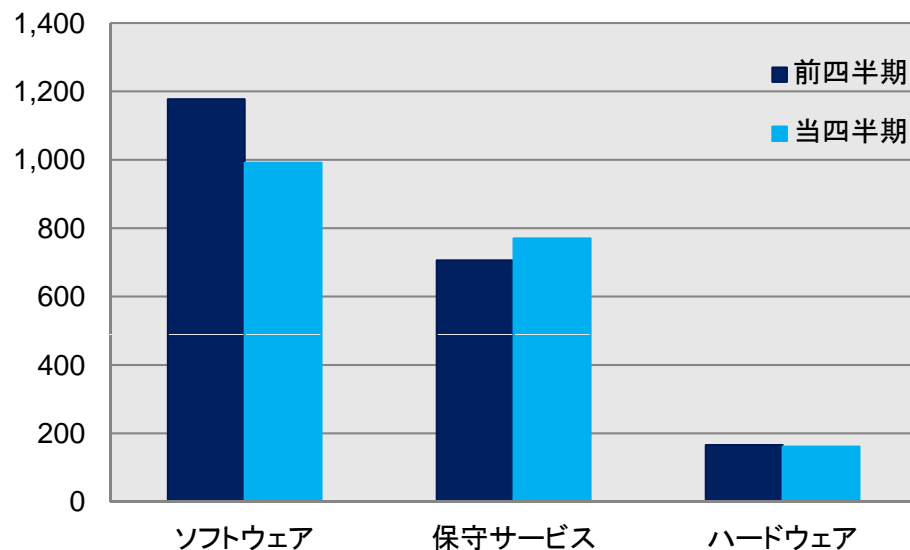


(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,048	1,922	△126	△6.2%
営業利益	551	481	△69	△12.6%

売上高内訳

(単位:百万円)



➤ソフトウェア

前期に好調だった測量ソフトウェアのシステムアップ需要が一段落したため減収
 前期にリリースした3D点群処理システム「TREND-POINT」とCIMコミュニケーションシステム「TREND-CORE」が収益に貢献開始

➤保守サービス

測量・土木ともに加入件数が増加

貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	増減額
流動資産	7,114	8,480	+1,366
有形固定資産	2,751	2,653	△98
無形固定資産	29	36	+7
投資その他の資産	2,053	2,246	+193
資産合計	11,948	13,417	+1,468
流動負債	2,944	3,067	+122
固定負債	296	339	+43
資本金、資本剰余金	3,727	3,727	—
利益剰余金	4,386	5,508	+1,121
有価証券評価差額金その他	593	773	+180
負債純資産合計	11,948	13,417	+1,468
自己資本比率	72.9%	74.6%	

- 流動資産の増加は、主に現金預金の増加が要因
- 投資その他の資産の増加は、主に投資有価証券の時価の上昇が要因

キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	889	883	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323	△344	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286	△343	△57
現金及び現金同等物の増減額	279	194	△84
現金及び現金同等物の期末残高	4,732	6,283	+1,551

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税引前利益1,111百万円、法人税等の支払額217百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
定期預金の預入額300百万円、有形固定資産の取得17百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額343百万円

2016年3月期通期業績予想



(単位:百万円)

	前期(実績)	当期(予想)	対前期 増減率
売上高	8,600	8,601	+0.0%
営業利益	1,936	1,975	+2.0%
経常利益	1,989	2,005	+0.8%
当期純利益	1,326	1,344	+1.3%
1株当たり当期純利益	57円75銭	58円50銭	
1株当たり配当金	15円00銭	15円00銭	
配当性向	26.0%	25.6%	